

バリー・ジェンキンス

Barry Jenkins

バリー・ジェンキンス

生年月日 1979/11/19

出身地 アメリカ／フロリダ州マイアミ

【バイオグラフィ】

△幼い頃に父親を亡くし母親とは生き別れる。高校時代はアメフトに勤しみ、フロリダ州立大学で映画を専攻。2003年、短編「My Josephine (原題)」で初メガホン。08年の「Medicine for Melancholy (原題)」で高評価を受け、注目され始める。マイアミの貧困街で生きる黒人少年の成長を描いた「ムーンライト」(16)は各映画賞で大喝采を浴び、ゴールデン・グローブ賞で作品賞を受賞。アカデミー賞でも主要部門ノミネート獲得で最有力の1つとなり、長編2作目にして一気に大飛躍を遂げた。

【フィルモグラフィ】

ライオン・キング：ムファサ (2024)	監督
トゥルー・ディテクティブ ナイト・カントリー (2024)	製作総指揮
オール・ダート・ロード・テイスト・オブ・ソルト (2023)	製作
aftersun／アフターサン (2022)	製作
地下鉄道 ～自由への旅路～ (2021)	監督
17歳の瞳に映る世界 (2020)	製作総指揮
ビール・ストリートの恋人たち (2018)	監督, 製作, 脚本
ムーンライト (2016)	監督, 脚本